

第84回日本生化学会大会
シンポジウム一覧

セッションNo.	テーマ	オーガナイザー
1S1a	データ駆動型システム生物学	松田 道行(京都大学)、黒田 真也(東京大学)
1S1p	RNA制御とその破綻	井上 邦夫(神戸大学)、廣瀬 哲郎(産業技術総合研究所)
1S2a	ターゲットタンパク質の構造生物学	横山 茂之(理化学研究所)、田之倉 優(東京大学)
1S2p	生命システム原材料の起源と進化:ゲノムから見た物質代謝システムの統合性	別所 義隆(理化学研究所)、河合 剛太(千葉工業大学)
1S3a	Hippoシグナル伝達系研究の新展開	畑 裕(東京医科歯科大学)、野島 博(大阪大学)
1S3p	植物の環境感覚—刺激受容機構を中心に	長谷 あきら(京都大学)、徳富 哲(大阪府立大学)
1S4a	ADP-リボシル化によるシグナル伝達制御	益谷 美都子(国立がん研究センター研究所)、加藤 治郎(米国 国立衛生研究所)
1S4p	炎症応答制御分子研究の最前線	西田 圭吾(理化学研究所)、田中 智之(岡山大学)
1S5a	生体膜エネルギー変換装置の超分子科学	今田 勝巳(大阪大学)、本間 道夫(名古屋大学)
1S5p	レドックス反応システムによる細胞機能制御	長谷 俊治(大阪大学)、久堀 徹(東京工業大学)
1S6a	1分子生物学と生化学の狭間に潜むナノシステム動作力学の理解を目指して	原田 慶恵(京都大学)、永井 健治(北海道大学)
1S6p	分子ロボティクス	齊藤 博英(京都大学)、野村 慎一郎(京都大学)
1S7a	宿主との共存によるミトコンドリアのしたたかな戦略	小柴 琢己(九州大学)、石原 直忠(久留米大学)
1S8a	食虫植物から探る植物の形態・機能進化の分子機構	大山 隆(早稲田大学)、上田 実(東北大学)
1S8p	高CO2な近未来環境で植物はどうなるか? —その解明のための生化学的アプローチ	柳澤 修一(東京大学)、榎原 均(理化学研究所)
1S9a	再考VNC(Viable but Non-Culturable cells)! 細菌に学ぶ生存戦略	天野 富美夫(大阪薬科大学)、木暮 一啓(東京大学)
1S9p	いろいろな生物に見られるポリアミンの多様な機能と代謝	鈴木 秀之(京都工芸繊維大学)、松藤 千弥(東京慈恵会医科大学)
1S10a	プロトンによる高次生命機能の制御とその分子機構	金澤 浩(大阪大学)、若林 繁夫(国立循環器病研究センター)
1S10p	生体内ガス分子と活性酸素による多次元シグナルネットワーク	赤池 孝章(熊本大学)、石井 功(慶應義塾大学)
1S11a	多様な生物における細胞死と細胞死関連分子の多彩な機能	米原 伸(京都大学)、三浦 正幸(東京大学)
1S11p	2型糖尿病研究の最前線	稲垣 暢也(京都大学)、下村 伊一郎(大阪大学)
1S12a	細胞内ロジスティクスの融合研究	吉森 保(大阪大学)、清水 史郎(慶應義塾大学)
1S12p	アクチンとミオシンの意外なしくみとはたらき	渡邊 直樹(東北大学)、遠藤 剛(千葉大学)
1S13a	革新的技術によるメソスコピック神経回路へのアプローチ	見学 美根子(京都大学)、吉村 由美子(岡崎統合バイオサイエンスセンター)
1S13p	アルツハイマー病研究の新展開	星 美奈子(京都大学)、岩田 修永(長崎大学)
1S14a	生物毒素はどうして生まれたか —二面的多様性とベノミクス—	北田 栄(九州工業大学)、上田 直子(崇城大学)
1S14p	トランスグルタミナーゼ(タンパク質架橋酵素)の進化と機能分化	一瀬 白帝(山形大学)、人見 清隆(名古屋大学)
1S15a	原生動物を利用したイノベーション創生への挑戦	園部 誠司(兵庫県立大学)、細谷 浩史(広島大学)
1S15p	突起生物学:細胞突起の共通基本原理と多彩な生理機能の解明	吉原良浩(理化学研究所)、水野健作(東北大学)
1S16a	生体金属イオン:生命と分子をつなぐメッセンジャー	石森 浩一郎(北海道大学)、竹谷 茂(京都工芸繊維大学)
1S16p	亜鉛と生命科学・医学	平野 俊夫(大阪大学)、神戸 大朋(京都大学)
2S1a	クロマチンダイナミクスによるエピジェネティクスの分子機構	胡桃坂 仁志(早稲田大学)、西村 善文(横浜市立大学)
2S1p	一次代謝と高次制御を結ぶタンパク質アセチル化・メチル化ネットワーク	吉田 稔(理化学研究所)、深水 昭吉(筑波大学)
2S2a	ストレスシグナル研究の最前線	垣塚 彰(京都大学)、一條 秀憲(東京大学)
2S2p	Learning Biology through high throughput genomics	Piero Carninci(理化学研究所)、Alistair Forrest(理化学研究所)
2S3a	Bacillus thuringiensisの細胞傷害性タンパク質—生物農薬から抗がん剤への応用	井上 國世(京都大学)、奥村 史朗(福岡県工業技術センター生物食品研究所)
2S3p	感染や共生時における微生物—宿主間のコミュニケーション	白土 明子(金沢大学)、黒川 健児(東京大学)
2S4a	多彩な生命現象を伝搬するエクソソーム	茂木 立志(医学微生物学研究所)、落谷 孝広(国立がん研究センター研究所)
2S4p	低酸素バイオロジーの最前線:生理機能から疾患制御まで	合田 亘人(早稲田大学)、中山 恒(東京医科歯科大学)
2S5a	HDL分子研究の発展とその臨床応用	菟田 二一(日本医科学研究所)、最上(西巻) 知子(国立医薬品食品衛生研究所)
2S5p	小胞体ストレスの新概念と疾患	今泉和則(広島大学)、口堀 修(金沢大学)
2S6a	翻訳制御の多様性	福永 理己郎(大阪薬科大学)、武井 延之(新潟大学)
2S6p	ゲノムデザインの最前線	太田 大策(大阪府立大学)、柴田 大輔(かずさDNA研究所)
2S7a	蛋白質の高分解能構造と細胞機能発現のメカニズム	藤吉 好則(京都大学)、前田 雄一郎(名古屋大学)
2S7p	モデル生物が拓く体づくりのメカニズム	瀬原 淳子(京都大学)、高田 慎治(基礎生物学研究所)
2S11a	生物時計と代謝制御—中枢時計から末梢時計へ	石田 直理雄(産業技術総合研究所)、前村 浩二(長崎大学)
2S11p	GPCRシグナル伝達の構造と機能:創薬への新たな展開	小笹 徹(東京大学)、黒瀬 等(九州大学)
2S12a	生殖細胞:全能性形成基盤の解明とその応用	斎藤 通紀(京都大学)、吉田 松生(基礎生物学研究所)
2S12p	機能性糖鎖:基礎から疾患まで	岡 昌吾(京都大学)、遠藤 玉夫(東京都健康長寿医療センター研究所糖化機構研究チーム)
2S13a	糖鎖修飾:システムズバイオロジーへの展望	前田 裕輔(大阪大学)、北島 健(名古屋大学)
2S13p	植物のリズム現象と生存戦略	小山 時隆(京都大学)、木下 俊則(名古屋大学)

第84回日本生化学会大会
シンポジウム一覧

セッションNo.	テーマ	オーガナイザー
3S1a	転移因子の新たな機能と制御	眞貝 洋一(京都大学)、石野 史敏(東京医科歯科大学)
3S1p	核内受容体と代謝	井上 裕康(奈良女子大学)、加藤 茂明(東京大学)
3S2a	疾患リスクおよび治療バイオマーカーとしてのABCトランスポーターの遺伝子変異と多型	石川智久(理化学研究所)、松尾道憲(京都大学)
3S2p	シグナル伝達研究の新しい展開	日下部 杜央(京都大学)、後藤 由季子(東京大学)
3S3a	ステロイド研究の新局面	向井 邦晃(慶應義塾大学)、荻島 正(九州大学)
3S3p	コレステロールと脳疾患	野口 範子(同志社大学)、道川 誠(国立長寿医療研究センター)
3S4a	アーキア研究の最前線	跡見 晴幸(京都大学)、石野 良純(九州大学)
3S4p	植物の生老病死の化学制御	朽津 和幸(東京理科大学)、刑部 祐里子(東京大学)
3S5a	植物の高次機能を司る機能性低分子化合物	矢崎 一史(京都大学)、中山 亨(東北大学)
3S5p	動植物における病原体認識と防御	高野 義孝(京都大学)、倉田 祥一朗(東北大学)
3S6a	立体構造解析からの感染症克服	北 潔(東京大学)、原田 繁春(京都工芸繊維大学)
3S6p	拡大するユビキチンバイオリジー	嘉村 巧(名古屋大学)、中山 和久(京都大学)
3S7a	生命現象における脂質マシナリー	横溝 岳彦(九州大学)、村上 誠(東京都臨床医学総合研究所)
3S7p	ゲノム時代の生化学	阿形 清和(京都大学) 柴田典人(京都大学)
3S11a	The TOR Signaling Network: from Yeast to Mammals	塩崎 一裕(奈良先端科学技術大学院大学)、Ted Powers(Univ. of California, Davis)
3S11p	オルガネラスタシス	河野 憲二(奈良先端科学技術大学院大学)、田口 英樹(東京工業大学)
3S12a	機能未知蛋白質の機能発見への挑戦	倉光 成紀(大阪大学)、由良 敬(お茶の水女子大学)
3S12p	生理活性ペプチドの構造・機能と生物多様性	南野 直人(国立循環器病研究センター研究所)、佐竹 炎(サントリー生命科学財団生物有機化学研究所)
3S13a	オルガネラ研究の新天地	岡本 浩二(大阪大学)、佐藤 健(群馬大学)
3S13p	多様なモデル生物で探るホスファターゼの新たな機能	杉浦 麗子(近畿大学)、武田 弘資(東京大学)
4S1a	がんの代謝制御	曾我 朋義(慶應義塾大学)、末松 誠(慶應義塾大学)
4S1p	がん:分子機構から新たな治療戦略へ	野田 亮(京都大学)、平尾 敦(金沢大学)
4S2a	特殊環境下における微生物の潜在能力:酵素研究の新展開	高木 博史(奈良先端科学技術大学院大学)、小林 達彦(筑波大学)
4S2p	脂質生化学の新展開 -脂質機能に迫る新しい構成論的アプローチ-	梅田 真郷(京都大学)、大隅 良典(東京工業大学)
4S3a	シクロロムP450スーパーファミリーの分子進化と生物界における役割	後藤 修(京都大学)、城 宜嗣(理化学研究所)
4S3p	D-アミノ酸の生化学:飛躍する新領域	藤井 紀子(京都大学)、大島 敏久(九州大学)
4S4a	シングルセルサーベイヤー研究の展開:個から組織の理解に向けて	植田 充美(京都大学)、田丸 浩(三重大学)
4S4p	多様な生物種における膜タンパク質の機能理解を目指した新戦略	小林 拓也(京都大学)、村田 武士(千葉大学)
4S5a	生態学と生化学の出会い:複雑な生態系解明に向けて	高林 純示(京都大学)、松井 健二(山口大学)
4S5p	植物細胞壁の生化学	出村 拓(奈良先端科学技術大学院大学)、石水 毅(大阪大学)
4S6a	細胞種、細胞内器官を標的としたデリバリーシステムの基本技術と実用化	吉村 成弘(京都大学)、田畑 泰彦(京都大学)
4S6p	オミックス創薬への新展開	辻本 豪三(京都大学)、田中 利男(三重大学)
4S7a	細胞膜脂質ダイナミクスが担う膜ドメインのリモデリング	植田 和光(京都大学)、新井 洋由(東京大学)
4S7p	ナノ・バイオマテリアルと生化学	谷口 彰良(物質・材料研究機構)、竹澤 俊明(農業生物資源研究所)
4S11a	細胞外核酸の動態:医学、環境科学での新しい観点からの研究、応用展開	坂谷 光泰(慶應義塾大学)、菊池 洋(豊橋技術科学大学)
4S11p	疾患に関与するミトコンドリア研究の新展開	柳 茂(東京薬科大学)、清水 重臣(東京医科歯科大学)
4S12a	細胞の形態・運動を制御するシグナル伝達ネットワーク	加藤 裕教(京都大学)、山内 淳司(国立成育医療研究センター研究所)
4S12p	多様なモデル生物から明らかになる普遍的な細胞分裂原理	加納 純子(大阪大学)、深川 竜郎(国立遺伝学研究所)
4S13a	メンブレントラフィック研究の最近のトレンド(低分子量GTPaseによる多彩な制御機構)	申 惠媛(京都大学)、紺谷 園二(東京大学)
4S13p	小胞輸送機構の種を越えた保存と放散	中村 暢宏(京都産業大学)、松岡 健(九州大学)